

## 【ご案内】

### 「家庭科の授業を語る会（第187回）」の開催

秋風が心地よく感じられる季節になりました。ようやく今年の猛暑・残暑が終わりを告げてくれたとほっとしているところです。皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

さて、第187回の「語る会」では、中学校家庭科の秋吉先生と吉野先生に、衣生活の授業について話題提供していただきます。11月末に開催される宮崎県技術・家庭科研究会で公開される授業についても検討してみたいと考えています。今回も対面とzoomのハイブリッド開催です。遠方の方もどうぞお気軽にZoomを利用してご参加下さい。

- 日時 : 2023年10月21日(定例の第3土曜日) 午後2時から午後4時(参加費:無料)
- 場所 : 宮崎大学教育学部・技術家庭科棟 T211教室  
Zoomでのご参加は、下記のアドレスに接続下さい↓  
<https://miyazaki-u-ac-jp.zoom.us/j/83100456711?pwd=OE9EUUZ6Zkp4WFRLd2Z4a25CT3lDQT09>  
○ミーティングID: 831 0045 6711      ○パスコード: &8q.XLci
- 話題 : 中学校における衣生活の授業検討
- 話題提供者 : 秋吉理佳(清武中学校)・吉野亜耶乃(檉中学校)

### 「家庭科の授業を語る会（第186回）」（2023年9月16日）の報告

○話題 : 高校家庭科における金融経済教育

○話題提供者 : 山村季代(日向高校)

第186回の語る会では、山村先生に高校家庭科における金融経済教育について話題提供していただきました。題材は全4時間で計画され、1、2時間目に「生きるために必要なお金」ということで、家計の構造や家計の管理について理解してもらうために、生徒に家計整理アドバイザーという役になってもらっていました。依頼者の要望に答えながら家計をやりくりするという活動を通して、安定した経済活動を行うためにはどんな工夫が必要なのかという問題意識を持つことができるようにされていました。3時間目の「将来に備えた経済計画」では人生におけるライブイベントを見据え、どんな方法で資金形成をするか考えさせ、金融商品や民間保険の特徴について触れていました。4時間目には「安定した経済生活を営むために」ということで自分の将来の経済活動に目を向け、自分が将来つきたい職業の年収から計画を立て、より自分の生活に身近になるようにしていました。

私自身、金融経済教育は家庭科の中でも疎かになりがちな分野だと思っており、それに加え、自分が家計管理に目を向け始めたのが大学生になってからという事もあり、高校生にとって身近に考えづらい金融経済教育をいかに自分事として考えさせられるようにするか、検討していきたいと改めて思いました。(文責:池末)

連絡先 : 家庭科の授業を語る会(事務局)

〒889-2129 宮崎市学園木花台西1-1 宮崎大学家政教育講座内

伊波 富久美(大学院教育学研究科) : Tel/Fax 0985-58-7539(直通)

: メールアドレス [e09101u@cc.miyazaki-u.ac.jp](mailto:e09101u@cc.miyazaki-u.ac.jp)

大矢 英世(教育学部)

: Tel/Fax 0985-58-7542(直通)

: メールアドレス [hideyo@cc.miyazaki-u.ac.jp](mailto:hideyo@cc.miyazaki-u.ac.jp)

●「家庭科の授業を語る会」のホームページ : <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/ssc074/htdocs/>

●旧Twitter : fukumi@家庭科を学ぶ子ども達のために <https://twitter.com/BOH0pr7qtF2EVwi>